

JIFAS NEWS

Japan International Food and Aquaculture Society

E-mail : jifas@sage.ocn.ne.jp

<http://www.jifas.net>

〒302-0131

茨城県守谷市ひがし野 2-1-1001

TEL & FAX : 0297-44-4487

スマート漁業で連携協定を

JC(日本青年会議所)水産部会が野上農相と面会

日本青年会議所水産部会（JC水産部会）の石川隆将部会長らメンバー9人は10月28日、野上浩太郎農水大臣と面会した。漁業法改正や陸上養殖の意義、可能性について意見交換や質問。同部会は資源管理などによる持続可能な開発目標（SDGs）実践に向け、農水省とスマート漁業の推進に関する連携協定を締結したい考えを示した。

漁業法改正について、個人経営の漁業から組織経営に転換した事例について尋ねた。個人経営者同士の「競争」から組織体としての「共創」に転換することにより、操業コスト削減などを実現できる他、若者の水産業への新規参入を促せるとの考えを示した。

生産と加工が一体化した陸上養殖の普及など、「新しい漁業の型」の必要性にも言及した。海に近いという漁村の立場を活用して陸上養殖に取り組み、働く場所を創出して水産物を安定的に生産することは、漁村振興や漁労所得の安定につながると説明。野上大臣には陸上養殖への国などの補助体制等について質問した。

全国の水産部会メンバーと連携して、資源管理や乱獲防止などの取り組みを強化したい考えも強調。SDGsの実践に向け、農水省との間でスマート漁業の推進に関する連携協定を締結したいとの考えを示した。

面会后、石川部会長は「野上大臣は富山JCのOBということで、活動内容にご理解をいただいた」と説明。大臣からは「水産部会と水産庁のコミットメントの推進をぜひ行っていくようにといった力強い言葉をいただいた」と感触を話した。（みなと新聞 2020.11.2）



懇談する野上農水相（右）と石川部会長